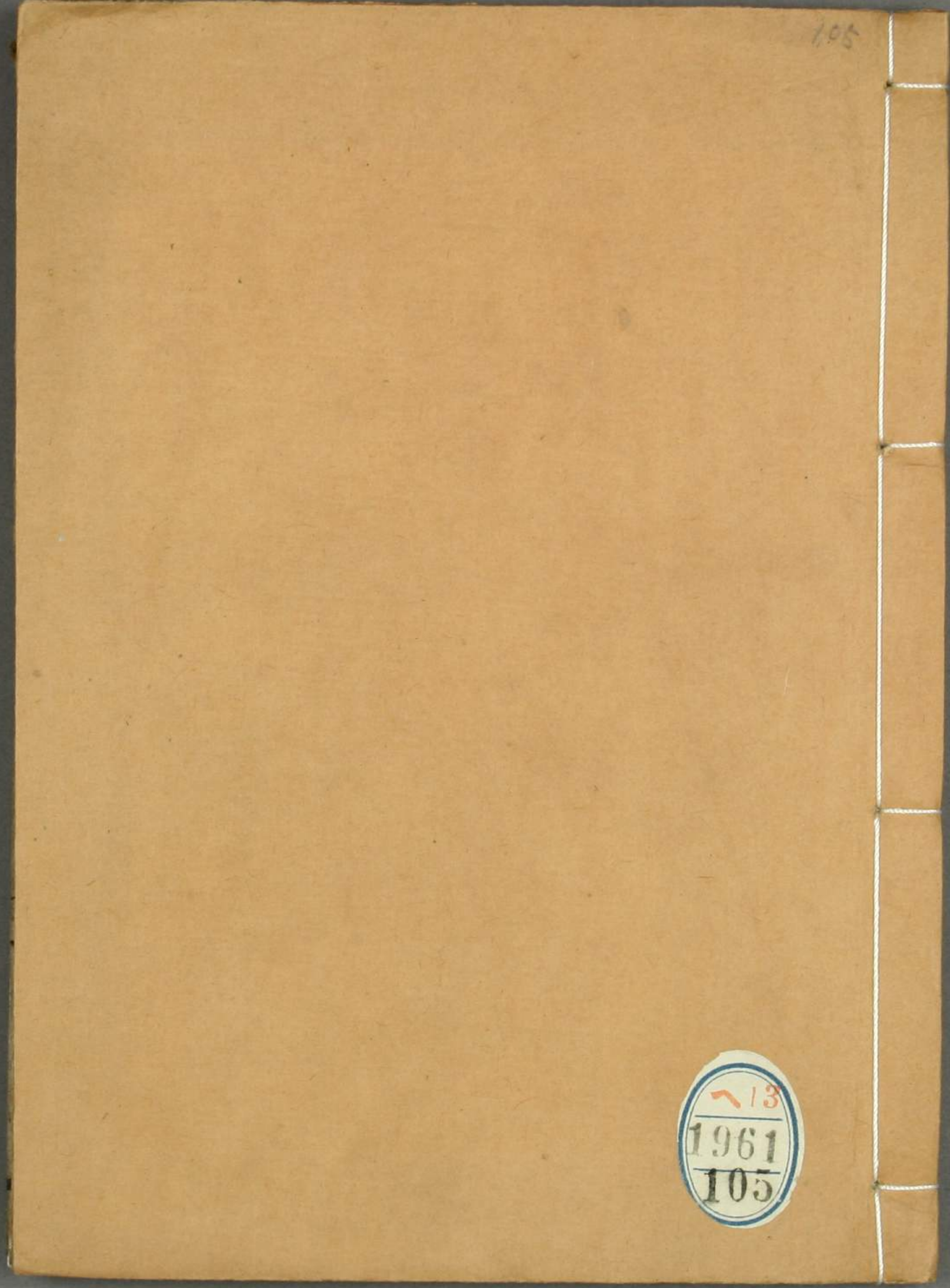


KODAK Gray Scale



13
1961
105

105





寛政五年



13
1961
105

河



曲亭 何某 子 予 隠里 一 寓居 一 四
油 嘗て 友 一 予 嘗て 滑 枕 首 好 頃 日 固 の
釋 史 編 之 出 授 予 説 と 聞 して 歎 曰 人 の 如
ある と 如 あり 予 と 彼 と あり 母 屋 と 借 して 無 と
と 旧 風 一 門 一 宜 哉 實 一 予 亦 婦 女 の
智 恵 裏 と 飛 出 去 未 だ 古 櫃 と 食 飽 三 筆 粟 氣 の
如 く 走 び 文 火 焼 氣 一 予 一 叙 と 需 一 序 序 二 端 の
求 衣 を 得 一 予 一 叙 と 需 一 序 序 二 端 の
父 一 予 一 叙 と 需 一 序 序 二 端 の
思 一 予 一 叙 と 需 一 序 序 二 端 の
こ 一 予 一 叙 と 需 一 序 序 二 端 の
端 一 予 一 叙 と 需 一 序 序 二 端 の

癸丑春日

山東京傳識



ちんちん記帳... 正月の子は日二年
 二十日... 正月の子は日二年
 十三日... 正月の子は日二年
 ... 正月の子は日二年



三二二の二つち
 ... 正月の子は日二年

これを年代たて
 ... 正月の子は日二年

正月の子は日二年



... 正月の子は日二年





ちのりらぬ一丁まの内らうの
 中おろりの厚丸つれま出あひ
 久秀がいのりのめいれうとら
 のてこそとあはれをる月のの
 ちあま承がえびてにまがひん
 わけんあふえたるのちらう
 かんといひつてんかまうま
 といひつてんわんわん
 わんまうかのらわんわん
 じやんとついでらうる

ちのりらぬ一丁まの内らうの
 中おろりの厚丸つれま出あひ
 久秀がいのりのめいれうとら
 のてこそとあはれをる月のの
 ちあま承がえびてにまがひん
 わけんあふえたるのちらう
 かんといひつてんかまうま
 といひつてんわんわん
 わんまうかのらわんわん
 じやんとついでらうる

ちのりらぬ一丁まの内らうの
 中おろりの厚丸つれま出あひ
 久秀がいのりのめいれうとら
 のてこそとあはれをる月のの
 ちあま承がえびてにまがひん
 わけんあふえたるのちらう
 かんといひつてんかまうま
 といひつてんわんわん
 わんまうかのらわんわん
 じやんとついでらうる



りのりらぬ一丁まの内らうの
 中おろりの厚丸つれま出あひ
 久秀がいのりのめいれうとら
 のてこそとあはれをる月のの
 ちあま承がえびてにまがひん
 わけんあふえたるのちらう
 かんといひつてんかまうま
 といひつてんわんわん
 わんまうかのらわんわん
 じやんとついでらうる

ちのりらぬ一丁まの内らうの
 中おろりの厚丸つれま出あひ
 久秀がいのりのめいれうとら
 のてこそとあはれをる月のの
 ちあま承がえびてにまがひん
 わけんあふえたるのちらう
 かんといひつてんかまうま
 といひつてんわんわん
 わんまうかのらわんわん
 じやんとついでらうる

ちのりらぬ一丁まの内らうの
 中おろりの厚丸つれま出あひ
 久秀がいのりのめいれうとら
 のてこそとあはれをる月のの
 ちあま承がえびてにまがひん
 わけんあふえたるのちらう
 かんといひつてんかまうま
 といひつてんわんわん
 わんまうかのらわんわん
 じやんとついでらうる

○道行下着戀白朧

「あやうき何ぞと人の心は
 裏切らうとてふんぢも世の
 ざんつある人の後ろそを
 かからぬるのこころがさこわみ
 せよやくねえ後ろそわり
 後の目れあをびあとおろろそ
 ありあをそを後ろそざん
 うさのふも後ろそある
 後ろそ本をうさこい
 くらんそひしくの
 くらはりてささ
 のろろそ中食の後ろそ
 さらけのこまそいと
 やせぬふちああそこの
 うろそ後ろそざんざん
 かとんあさひのうさや
 かとけとさうさうて
 いさ後ろそ後ろそこのせう
 けりあさかろろそ後ろそ
 七十の百人あつての
 市の後ろそさうろそ人が
 ちのぶらささひうさふ



あまの
 くらんか
 ざんか
 ちんか

「あやうき何ぞと人の心は
 裏切らうとてふんぢも世の
 ざんつある人の後ろそを
 かからぬるのこころがさこわみ
 せよやくねえ後ろそわり
 後の目れあをびあとおろろそ
 ありあをそを後ろそざん
 うさのふも後ろそある
 後ろそ本をうさこい
 くらんそひしくの
 くらはりてささ
 のろろそ中食の後ろそ
 さらけのこまそいと
 やせぬふちああそこの
 うろそ後ろそざんざん
 かとんあさひのうさや
 かとけとさうさうて
 いさ後ろそ後ろそこのせう
 けりあさかろろそ後ろそ
 七十の百人あつての
 市の後ろそさうろそ人が
 ちのぶらささひうさふ



あまの
 くらんか
 ざんか
 ちんか



おのれはわんわん
申おとこひい
ひまふさつあめ
のそとどわげそ
うの平のちお
まのこのころ
おのれはあ
こりまは
つんれあや
はさうい
あさう
糸のまは
あういぬかひと
ゆめおこのひ

いの中
ふん目と
あごめ
あふよ
ひまふさ
さうさ
さうさ

こひい人
あてあ
このま
とひま
いさ
あのち
まう

モ
りつとあ
あは
モ
あ
う
い





かきおこすのちのうらうらののよをぬきまよのや
いひおしりあえんやうのやうとちちのうらをてん
あめあまのうらあめあまのうらあめあまのうら
あめあまのうらあめあまのうらあめあまのうら
あめあまのうらあめあまのうらあめあまのうら

あめあまのうらあめあまのうらあめあまのうら
あめあまのうらあめあまのうらあめあまのうら
あめあまのうらあめあまのうらあめあまのうら
あめあまのうらあめあまのうらあめあまのうら

あめあまのうらあめあまのうらあめあまのうら
あめあまのうらあめあまのうらあめあまのうら
あめあまのうらあめあまのうらあめあまのうら
あめあまのうらあめあまのうらあめあまのうら

あめあまのうらあめあまのうらあめあまのうら
あめあまのうらあめあまのうらあめあまのうら
あめあまのうらあめあまのうらあめあまのうら
あめあまのうらあめあまのうらあめあまのうら

あめあまのうらあめあまのうらあめあまのうら
あめあまのうらあめあまのうらあめあまのうら
あめあまのうらあめあまのうらあめあまのうら
あめあまのうらあめあまのうらあめあまのうら

くて久秀に承らひつうのあり人むら
 のうひて人やうとさうちとつくと
 なるなるそりくさるこのついで
 けふもあむ正をうさねまればから
 あごしとまじふあはれすえさうち
 目かくとまじむまびさくま承ま
 ろうと人むひさうらひまゆえひ
 う移てまじとさうくこと也
 せぬかひとらりゆれひ
 ののまじと移つとの千ま
 げれとあふらんがさあつ
 移りまじとさうちさうち
 ひくく移つこのあつあつ
 二百七十六の八十二百七十七
 尺十尺二正ありさあつ
 移りまじとさんらんさうち
 のうとさうち

あつち
 ぶつちの
 そのあつち
 さあつち
 おふれま



まじと
 まじと
 まじと
 まじと

い久ひせ
 ちうちの
 ひのの移り
 ちうちの
 まじと

今まじと
 ちうちの
 まじと
 まじと



あつち
 まじと
 まじと
 まじと

らん色のちびよりをあげ
イホひききまきまやうと
ついでついでにばたきをふ
るやうきんいあけれんを
わたりさだめわらぬ
わらわらわらとさる
ことゆえ
もま

鳥中ね

らんがわをわう不ちやく
りまがうらひまきまきも
わうらあよめをわらふも
きやくしてのりもわらふも
かんぶとあつとわらふも



このらんむやうの
のりまきまき

仁木たの

奴解虫平



らんがわをわう不ちやく
りまがうらひまきまきも
わうらあよめをわらふも
きやくしてのりもわらふも
かんぶとあつとわらふも

モウヤ
わらまらわら
あつとを

久秀



頼豪

らんがわをわう不ちやく
りまがうらひまきまきも
わうらあよめをわらふも
きやくしてのりもわらふも
かんぶとあつとわらふも

雪姫

これいさうまか
りては十八町
はくせん
あやまら
らん

許由が耳とあらふ
曹植があんどの詩
管仲相の比喩の
まいあよめわらわら
てのあいしらのよ
あつと

七正の秘^ひづゝの^のら^らい^いと^と
りしと^とあ^あれ^れど^どなる^{なる}か^かが^がと
り^りん^んよ^よう^うな^な秘^ひづ^づと^とふ^ふあ^あん^んの^の
あ^あの^のの^のゆ^ゆま^まさ^さく^くし^し
あ^あと^とあ^あり^りが^がさ^さい^いま^ます^す
あ^あの^のあ^あと^とは^は秘^ひづ^づは^はい^いん
て^ての^のう^うち^ちさ^さふ^ふあ^あさ^さい^い
じ^じさ^さと^とあ^あは^はま^ます^すあ^あい^いか^かさ^さ
あ^あが^がか^かあ^あの^のう^うい^いぞ^ぞニ
あ^あの^のあ^あの^のツ^ツギ^ギ本^本正^正名^名
ま^まび^びま^まの^のあ^あん^んす^すと^とや
ま^まさ^さあ^あさ^さい^いあ^あの^のあ^あ
ま^まい^いり^りさ^さこ^ころ^ろが^がふ^ふ人^人の
こ^この^のあ^あま^まこと^とい^いく^くさ^さ
け^けす^すの^のい^いづ^づも^も諸^諸君^君
子^子の^のお^おと^とく^くか^かさ^さな^なが^がさ^さ
る^るん^んゆ^ゆら^らや^やあ^あを^をさ^さす

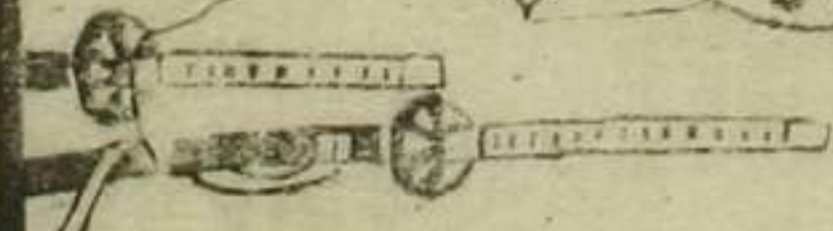
秘^ひづ^づと
ら^らい^いと
ら^らい^いと
馬^ば 琴^{しん} 作^{さく}



だん
う^うの^のあ^あい
わ^わら^らと^とあ^あま^まの^の
あ^あら^らせん^{せん}し^しい

い^いま^ます
ら^らい^いと
ら^らい^いと

あ^あん^んま^まり
ら^らい^いと
ら^らい^いと
ら^らい^いと
ら^らい^いと
ら^らい^いと
ら^らい^いと
ら^らい^いと



曲^{きょく}之^し國^{こく}画^が

